

平成 30 年 10 月 12 日

関東ラグビーフットボール協会

会長 水谷 眞 様

関西ラグビーフットボール協会

会長 坂田 好弘 様

九州ラグビーフットボール協会

会長 森 重隆 様

(公財)日本ラグビーフットボール協会

専務理事 坂本 典幸



競技規則の改正 (通達)

拝啓、平素は日本ラグビーの普及発展につきまして多大なるご尽力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、競技規則につきまして、ワールドラグビーよりこのほど、下記の通り条文改正に関する通達が出されました。日本協会ではこれを受け、ここに通知いたします。

貴協会におかれましても加盟都道府県協会、および、各チームに周知徹底いただけますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

2018年9月26日に開催されたワールドラグビー執行理事会にて、定款に従って、以下、競技規則 9.19 に関する即日改正が決定された:

ワールドラグビー競技規則の改正 (新条項の追加)

(1) 競技規則 9.26

オープンプレーにおいて、いずれのプレーヤーも同じチームのプレーヤーをリフト（持ち上げる）、または、サポートすることができる。味方のプレーヤーをサポートしたり、リフトした（持ち上げた）りしたプレーヤーは必ず、どちらかのチームのプレーヤーがボールを獲得したらすぐに、そのプレーヤーを安全に地面へと降ろさなくてはならない。

罰: フリーキック

これまでの競技規則 9.26～9.29 の条項番号は、9.27～9.30 に変更となる。

以上